

JP | 日本語

製品を取り付けて、最初にご使用になる前に、この使用説明書をよく読み、これを保管してください！

重要：安全上の注意

破損する可能性を避けるため、次の注意事項を一読の上、守ってください。

静磁場による心臓ペースメーカーや除細動器 (ICD) の干渉による生命の危険あり！ VACUUM製品と心臓ペースメーカーや除細動器 (ICD) との間では、常に十分な距離をとってください。
サイクリング中の注意力散漫による負傷の危険あり！ サイクリング中は、スマートフォンに気を取られないようにしましょう。
自動車、航空機、船舶での使用、または激しいスポーツ時の使用による負傷の危険あり！ VACUUM製品は、自動車、航空機、船舶の外側に使用しないでください。VACUUM製品は、激しいスポーツを行う前、および空気抵抗や水の抵抗にさらされる活動の前には、装備から完全に外してください。VACUUM製品は、激しいスポーツを行う時、および空気抵抗や水の抵抗にさらされる活動の最中には、使用しないでください。VACUUM製品で発生した不具合による負傷の危険あり！ 直ちに使用を中止し、専門販売店にご相談ください。

規定の用途での使用

VACUUMは、base (図A) とcase (図B) を磁石で保持し、caseに大きな力が加わるとすぐに真空になる吸盤で固定されたホルダーシステムです。VACUUM handlebar base flexの既定の用途での使用では、自転車のハンドルバーやハンドルシステムに取り付けて使用することを想定しています。VACUUM handlebar base flexと、使用されているVACUUM case / uni phone patchは、専用のVACUUM純正製品との組み合わせでのみご使用いただけます。これを守らないと、機能が損なわれる恐れがあります。この規定の用途とは異なる使用は不適切な使用とみなされます。これはまた、負傷、損傷、または故障の原因となる恐れがあります。

技術データ

素材: PA66GF、PA6、ネオジム、ステンレス、シリコン
中国での製造

組み立て

取り付けにご不安な点がある場合は、専門販売店にご相談ください！

VACUUM handlebar base flexは、VACUUMヘッド (図C) (クランプホルダー (図D) 付き) とフレキシブルクランプ (図E) (調整ホイール (図F) 付き) で構成されています。

▲警告 自動車、航空機、船舶への使用、または激しいスポーツ時の使用による負傷の危険あり！ VACUUM製品は、自動車、航空機、船舶の外側に使用しないでください。VACUUM製品は、激しいスポーツを行う前、および空気抵抗や水の抵抗にさらされる活動の前には、装備から完全に外してください。VACUUM製品は、激しいスポーツを行う時、および空気抵抗や水の抵抗にさらされる活動の最中には、使用しないでください。

1. VACUUMヘッド (図C) を自転車のハンドルバーやハンドルバーステム (図G) のご希望の場所に、吸盤が上を向くように配置します。
2. クランプ (図E) をVACUUMヘッドのクランプホルダー (図D) から通します。
3. 自転車のハンドルバーまたはハンドルバーステムをクランプで囲みます。
4. クランプの先端を、調整ホイール (図F) の開口部から通します。

注意 注意調整ホイールを締め過ぎると、クランプに恒久的な損傷を与える可能性があります！調整ホイールを締め過ぎないでください。損傷したクランプは使い続けずに、すぐに交換してください。

5. クランプが自転車のハンドルバーまたはハンドルバーステムに全体的に密着するまで (図H)、調整ホイールを手でしっかり締めます。

使用方法

注意 不適切な製品と使用すると機能が損なわれます！ VACUUM handlebar base flexと、使用されるVACUUM case / uni phone patchは、専用のVACUUM純正製品との組み合わせでのみ使用可能です。

注意 VACUUM製品の汚れによる物的損害あり！ ご使用前には、VACUUM handlebar base flexとご使用のVACUUM case / uni phone patchに汚れがないか、その都度ご確認ください。VACUUM handlebar base flexとご使用のVACUUM case / uni phone patchが汚れている場合は、柔らかい布と濡んだ水を使って、きれいにしてください。

注意 VACUUM handlebar base flex、またはご使用のVACUUM case / uni phone patchへの引っかかりによる物的損害あり！ ご使用前には、VACUUM handlebar base flexとご使用のVACUUM case / uni phone patchに引っかかりがないか、その都度ご確認ください。

出発の前に、VACUUM handlebar base flexと使用するVACUUM case / uni phone patchの取り扱いに慣れるようにし、これが正常に機能していることを確認してください。正しく取り付けられていることをご確認ください。

VACUUM case / uni phone patchとVACUUM handlebar base flexの接続

1. ご使用のVACUUM case / uni phone patchをVACUUM handlebar base flexに導き、VACUUM handlebar base flexにはめ込みます (図I)。VACUUM case / uni phone patchとVACUUM handlebar base flexが接触するとすぐに「カチッ」という音がします。

▲危険 サイクリング中の注意力散漫による負傷の危険あり！ サイクリング中は、スマートフォンに気を取られないようにしましょう。

▲警告 衝撃の際には、ご使用のVACUUM case / uni phone patchの緩みによる負傷の危険あり！ どんな時も、膝などをご使用のVACUUM case / uni phone patchにぶつけないように注意してください。ぶつがると、VACUUM handlebar base flexから外れる恐れがあります。ご使用のVACUUM case / uni phone patchが、VACUUM handlebar base flexによって、完全に、かつ障害物なく締め付けられていることをご確認ください。

2. VACUUM case / uni phone patchを引いて、VACUUM handlebar base flexとご使用のVACUUM case / uni phone patchがしっかりと接続されているかを確認します。引くことで、VACUUM case / uni phone patchがVACUUM handlebar base flexから外れてはいけません。ご使用のVACUUM case / uni phone patchは、引くことでVACUUM handlebar base flexから外れますか？ VACUUM handlebar base flexの操作レバーが後方に押されておらず、自由に動かせることを確認します。
3. 自転車から離れる際には、スマートフォンを忘れずに持っていきましょう！

ご使用のVACUUM case / uni phone patchのVACUUM handlebar base flexからの取り外し

1. VACUUM handlebar base flexの操作レバーを下方に押し下ろす (図J)。操作レバーが押されている状態で、VACUUM case / uni phone patchを取り外します。操作レバーを下方に押し下ろさないでください。操作レバーに、下方から物が当たっていないことを確認してください。
2. 操作レバーを放します。

お手入れ

注意 食器洗い機や洗濯機での洗浄による物的損害あり！ VACUUM製品を食器洗い機や洗濯機で洗浄しないでください。

VACUUM handlebar base flexは、柔らかい布と濡んだ水を使って、手できれいにしてください。

保管

注意 過度な高温による物的損害あり！ VACUUM製品は、約60℃以上の高温にさらさないでください。

VACUUM handlebar base flexは、乾燥した場所で保管してください。

廃棄について

VACUUM handlebar base flexは家庭ごみとして廃棄できます。廃棄の際は、お住まいの国で適用される環境法規制を遵守してください。

賠償責任について

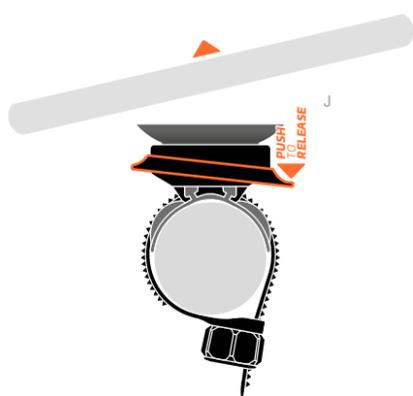
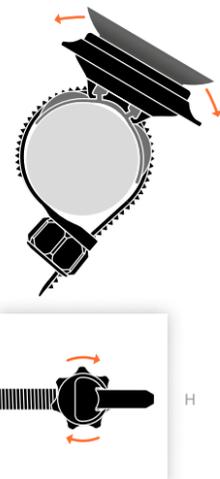
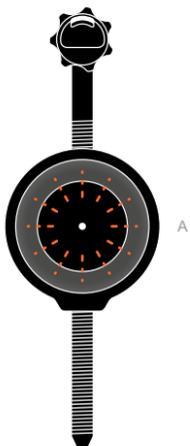
当社は、本使用説明書の内容が正しく、完全に、また可能な限り正確であるよう万全を期しております。しかしながら不平等を完全に排除することはできないため、提供されている使用説明書の誤りについては責任を負いかねます。使用上の注意を守らなかった事による損害、または不適切な使用により生じた損害については、当社は一切の責任を負いません。VACUUM handlebar base flexが所定の用途以外の目的で、不適切に使用されたり、または独自の判断で修理された場合は、いかなる損害に対しても責任を負いません。

法的情報

VACUUMの技術は、1つ以上の特許 / 特許出願により法的に保護されています。VACUUM製品シリーズの特許権の保護に関する詳細情報は、ウェブサイト www.fidlock.com/patents でご入手いただけます。

詳細情報は次の当社ウェブサイトをご覧ください。
www.fidlock.com/consumer

FIDLOCK GmbH, Kirchhorster Straße 39, 30659 ハノーバー、ドイツ、
ハノーバー地方裁判所、HRB 204281、電子メール: info-bike@fidlock.com



FIDLOCK®

VACUUM
handlebar base flex